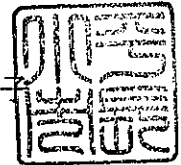




平総職発第 88 号
令和 4 年 3 月 16 日

小平市特別職報酬等審議会会長 殿

小平市長 小林 洋子



諮 問 書

小平市特別職報酬等審議会条例第 2 条の規定に基づき、下記の事項について
諮問します。

記

1 諮問事項

- (1) 市長、副市長及び教育長の給料額について
- (2) 市議会議員の報酬額について

2 諮問理由

特別職の報酬等の額は、職務の内容及びその職責、他の地方公共団体の状況、
社会経済状況の変化などを踏まえ、総合的に勘案して定められるものです。

当該報酬等の額の決定は、第 3 者機関の意見を聴くことによりその一層の公
正を期する必要があるとされ、小平市特別職報酬等審議会（以下「審議会」と
いう。）を設置し、審議いただくものです。

審議会の開催においては、平成 9 年度に特別職の報酬等の額は据え置くこと
の答申を受けて以降、現在に至っており 24 年が経過しています。

市を取り巻く社会経済状況等も変化していることを踏まえ、この度、市長、
副市長及び教育長の給料並びに市議会議員の報酬について諮問します。

なお、審議会の諮問事項ではありませんが、特別職（市長、副市長及び教育
長並びに市議会議員）の期末手当につきましても、適正な支給率について、合
わせてご審議をお願いします。